

JA新はこだてとみなさんをつなぐコミュニケーション誌

えすぽわーる

新函館

9

September
2018

No.193



道南を農す

八雲 佐藤 正之さん

特集

雨にも負けず・暑さにも負けず
～各地区で夏まつりが開催～

 新はこだて

- 2 道南を農す
八雲 佐藤 正之さん
- 4 特集
雨にも負けず・暑さにも負けず
～各地区で夏まつりが開催～
- 6 頼れるアグリウーマン
厚沢部 佐藤 智美さん
- 7 となりの農家さん
七飯 大久保 浩二さん
知内 手塚 和宏さん
- 8 トピックス
七飯支店青年部が園児と収穫体験
第5回ひやま農村セミナーを実施 他
- 10 あぐりレッスン
- 12 JAグループ通信
- 13 インフォメーション
全道IA・スマサパ大会で表彰
パイプハウスの補強に
取組みましょう！
- 15 みんなの
まるめ郎広場
- 16 今月の朝ご飯



搾乳機ロボットの動きを見守る正之さん。搾乳機ロボットは1基で2頭同時に、1日360頭の搾乳が可能。乾乳牛100頭の繋養ができる。



餌寄せロボット稼働中の様子。新牛舎には2機導入し、ロボットは1日10回の餌寄せ作業をこなす。



牛が近づくくと自動で回転する自動牛体ブラシ。「牛たちが気持ち良さそうにしている。人気があつて牛が競い合つてよく使っている」と話す。

八雲町 春日

佐藤 正之さん(48)

経産牛 210頭
育成牛 90頭
※8月9日時点



正之さん(後列左から3人目)と株学林ファームの関係者の皆さん

道南初の新設備で 生乳生産の拡大に努める農業者

受け継いできた仕事を全うする

正之さんは、北里大学を卒業後、22歳で実家に戻り就農した。その後、平成17年に父から経営を引き継いで現在に至る。「両親が酪農業を営んでいたこともあり、就農は自然に考えていた」と当時を振り返る。就農当初に苦労した点を聞くと「朝晩の搾乳や牧草の収穫、牛の体調管理などの日々の作業は、親の後を継いだので特に問題はなかった」という。毎日繰り返す作業の中でも、牛の病気や繁殖などの体調を把握・管理することは、何年経っても大変なこと。経営面に関しては「経営移譲を受けた時は、穀物の値段が上がり、乳価が追いつかないなど、苦労した記憶がある。そんな中で労働力の省力化や増頭をしつつ、なんとかこれまでやってきた」と真剣な表情で語る。ちょうどその時期に「北里八雲牛」の取組みを始めたとのこと。

道南初の搾乳ロボットが始動

正之さんは今年7月に、協業法人「学林ファーム」の社長として、道南で初の搾乳機ロボット3基を備えた大型フリーストール牛舎を完成させた。「学林ファーム」は正之さんと、隣で酪農業を営む石田伸也さんと(株)函館酪農公社で設立。

年間5500トンの生乳出荷と経産牛580頭を目標に毎月徐々に市場から牛を仕入れている。現在は経産牛210頭、初妊牛など含む牛

の総数は300頭ほど。今回設立した新牛舎の他、つなぎ牛舎2棟を従業員10人で休みを確保しつつ、役割分担して作業している。

搾乳機ロボットを導入した感想を聞くと「牛がロボットの設置場所に入らない等の不安要素も多々あったが、想像以上に牛たちが利口だったこともあり、導入して本当に良かった。人がロボットの使い方に慣れるよりも牛たちの方が早かった」と笑顔を見せた。また、乳頭の形が悪くロボットが設置できない牛の中にはいるが、個別で手動装着すれば特に問題ないとのこと。

今後の課題として「直近の大きな課題としては、増頭に合わせて従業員をあと5人ほどは確保すること」と話す。また、学林ファームの経営と併せて、新規就農者や研修生も積極的に受け入れ、人手不足に対する活動にも力を入れていきたいとのこと。

12月にはバイオガス発電プラントも併設し、売電も行う予定。

親から引き継いだ代々の基盤を守り・繁栄させつつ、酪農業界や地域産業の発展に尽力する正之さんの日々は続く。

雨にも負けず、夏の暑さにも負けず

各地区で夏まつりが開催

今年の夏も各地で夏まつりが開催されました。例年より雨の日に行われることが多かったですが、どの会場も新鮮な農畜産物や地元の農畜産物を使った食べ物などを販売し、人気を集めていました。その様子をご紹介します。

あぐりへい屋6周年感謝まつり

8月4日、「あぐりへい屋」は開店6周年を記念して感謝まつりを開きました。店内では新鮮な野菜や果実などを販売し、大勢の買い物客で賑わっていました。屋外では米や馬鈴薯、メロンなどを特別価格で販売。フードコーナーでは「農協のトマトカレー」やあぐりへい屋特製のメンチカツ、海産物の焼き物などが人気を集めていました。



買い物客でいっぱい店内

家族で来場した女性「年に1度の感謝祭に来ることができて良かったです。買ったトウキビを家族みんなでおいしくいただきます」と笑顔で話していました。

あぐりへい屋の小川慎一店長は「来年も大勢の人に喜んでもらえるよう、新鮮な農畜産物を提供していきたい」と話しました。



茹でたとうもろこしを手渡す職員

第5回 大沼べこっ子まつり

8月5日、牛の哺乳やブラッシング、トラクター試乗などの体験型イベントが行われました。市内から参加した子どもは「初めて牛にミルクをあげた」と笑顔を見せていました。



牛にミルクをあげている子ども



トラクターの試乗をする子ども

きじひき高原まつり

8月19日、大野基幹支店が出店し、地産の肉や野菜セットを販売しました。当日は時折雨が降る天候でしたが、来場した人たちは購入したお肉や野菜を焼いて地元の味を楽しんでいました。



バーベキューを楽しむ人たちにぎわう会場

第37回ふるさと夏まつり



おいしそうにかき氷を食べている様子

8月4日、北斗地区青年部が出店し、かき氷、焼き鳥、ビールを販売しました。花火が打ちあがる前には焼き鳥のまとめ買いのお客さんで溢れていました。



トマト早食いに参加した子どもたち



バラ売りのかまき芋を袋に詰める職員ら

あつぎふふるさと夏まつり

7月21日、厚沢部基幹支店の青年部、女性部が出店しました。青年部は大豆やアスパラガスなど農産物、女性部は特製カレーライスや鶏モモ焼きなどを販売し、祭りを盛り上げました。



射的に興じる子どもたち

第23回JA夏まつり

7月21日、知内基幹支店で毎年恒例の夏まつりを開きました。青年部や女性部も出店し「はこだて和牛」や「北の華」入りのジンギスカンなどを販売し、大勢の客で会場は賑わっていました。



イベントや食べ物を楽しむ人々

第23回北の白虎まつり

8月13日、若松基幹支店は支店裏の特設会場で「第23回北の白虎まつり」を行いました。時折小雨が降りましたが、会場は大勢の人たちで賑わっていました。白虎米や野菜の即売会、馬鈴薯の詰め放題を実施したほか、女性部による惣菜の販売や、青年部による好評の特製手作りピザ、ポークマンフロットの販売が人気を集めました。おにぎりや牛乳の無料配布、牛肉・豚肉の大特価販売にも長い列ができていました。そのほか、ステージでは上杉周大さんや児玉梨奈さんの音楽ライブ、豪華景品が当たるビンゴ大会、豊作祈願の餅まきなどが行われ、大いに盛り上がりしました。

第16回温泉まつり

7月20日、若松基幹支店地区青年部が昨年に引き続き出店し、地元の豚肉やチーズなどの農畜産物を使った手作りピザを来場者に出していただきました。



部員が窯で手作りピザを焼いている様子

きこない咸臨丸まつり

8月15日、木古内町の和牛生産者らと職員が出店し、ブランド牛「はこだて和牛」をPRしました。二日目のまつりは雨天中止となりましたが、初日のブースでは和牛のサイコロステーキや焼き肉などを販売し、用意していた1日分の肉は早めの完売で追加販売するほどの人気を集めました。



かみりんまる咸臨丸



「はこだて和牛」などの販売ブース



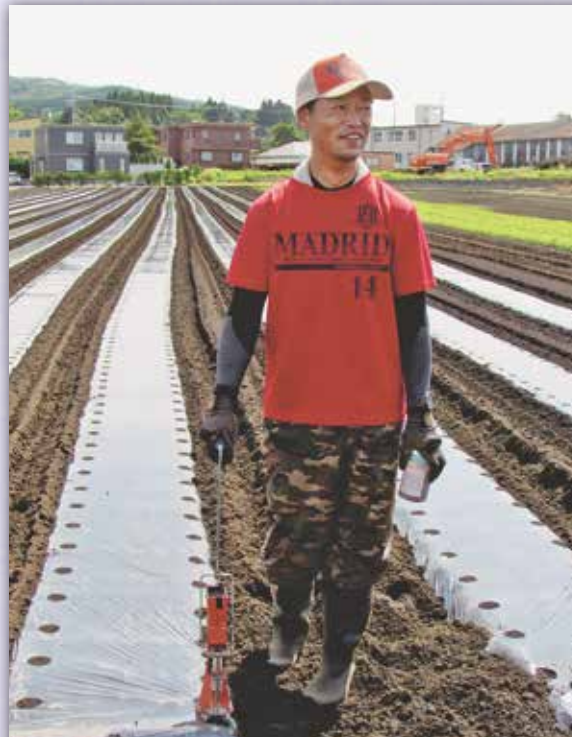
盛り止った餅まき



大いに人気の馬鈴薯詰め放題



上杉周大さんのライブ中の様子



▲大根の播種作業をしている大久保さん

七飯

よりよい野菜作りをするために

大久保

浩三さん(38)

大根

七飯町桜町で農業を営んでいる大久保浩三さんは、母の仁子さんと共に、大根の播種作業の真っ最中。大根の作付面積は5反ほどで、他にも、ほうれん草やかぼちゃ、人参、米など様々な作物を作付している。

今後について「野菜の収量をもっとあげていきたい。また健康で無理のない程度に作業を続けていきたい」と語った。

営農する上で注意している点は「病害虫が付かないように防除を徹底して行っ

取材 七飯支店 花田 有希



となりの農家さん

木古内

一年一産を目指して

手塚

和宏さん(36)

水稻・褐毛素牛

木古内町瓜谷地区の手塚さんは、褐毛素牛の繁殖をしている。その他にも水稻を作付している。繁殖雌牛は現在43頭で、昨年と今年合せて16頭を新規で導入。昨年に比べ出荷頭数が減少しているが、年間の出荷目標は達成する見込み。牛の発情を見逃さないよう注意しつつ、パソコンやスマートフォン、分娩兆候を通知

するセンサーを導入しながら管理を行っている。最近では牛が太り気味なので、飼養管理にも気を付けているとのこと。目標について「一年一産を掲げているが、牛の体調等で左右されやすいので、体調管理や牛舎等の環境整備を行い、安定的な出荷体制を築いていきたい」と語った。

取材 知内支店 藤澤 純一



▲素牛の管理をしている手塚さん

頼れる♡アグリウーマン♡



女性が経営を支えると言っても、その支え方は農作業の手伝いだけではなく、家事や育児など様々あります。そんな農家経営を支えている女性にインタビューしました。

「おいしい」の一言を求めて
試行錯誤の日々が続く

厚沢部町

佐藤

智美さん



●自分が思う農業の魅力は何ですか？

大変な仕事で家族や地域の人の支えが必要だと思いが、家族みんなで協力して作った物が「おいしい」と言ってもらえることに一番「やりがい」を感じます。

毎年、家族や地域ぐるみで品質向上のために考え、良い結果に繋がったときの喜びは農業ならではの魅力だと思います。

●どのように経営をサポートしていますか？

農作業は苗の植付作業や収穫作業のほか、機械を使った作業も行います。

作業中は事故やケガに十分注意し、体調管理にも気を付けています。

所得向上対策として、一つの作物を大切に育てるために、温度管理など細かな点に気を配ることを日頃心掛けています。

●今後の抱負などを教えてください。

今年11月にあるフレッシュミズ研修会の準備をしっかりと行い、講演を通じて少しでも知識向上に努め、他地区のフレッシュミズ女性部員との情報交換もしたいです。

子ども達と一緒に農作業をすることもあり、家族みんなで新鮮でおいしい野菜を作って、たくさんの人に食べてもらいたいです。

取材 厚沢部支店 若山耕太



長女の穂乃香ちゃんと長男の匠くんと三人で撮影。「元気いっぱいの子どもたちです」と智美さん。

えすぽわーる TOPICS

トピックス



管内各地の旬な情報をお届けします。



森

東京新宿ベジフルで販売要請中の様子



知内

ISLのタイヤ引きに参加した青年部員



七飯

スイートコーンを収穫中の園児



農作物を育て、収穫する
七飯支店青年部が
園児と収穫体験



馬鈴薯を掘る園児と部員

七飯基幹支店地区青年部は8月21日、七飯町大中山の吉野公一部長の圃場で、町立大中山保育所の園児と収穫体験を行った。子どもたちに農作物を育て、収穫する楽しさと苦勞を体験してもらうことを目的に実施している。

園児らが5月に播種したスイートコーン、馬鈴薯、人参、枝豆の収穫を楽しんだ。

収穫中の園児は「おっきいところもこしがとれた」「家に帰ったらみんなで食べる」などと話していた。

吉野部長は「想像以上に作物が豊作だったので少し驚いた。子どもたちも手際が良く、これからは青年部の大事な行事の一つとして、収穫体験を続けていきたい」と話した。



「ISL」で知内青年部が優勝
第34回サマーカーニバル
in知内に参加

知内地区青年部は8月14日、同町で開かれた第34回サマーカーニバルin知内に参加した。雨天により予定されていた綱引き大会は中止となったが、地元の小・中・高生による吹奏楽の演奏、ダンスや太鼓などのパフォーマンスなどが行われた。また、青年部員が参加した、牧草転がしやタイヤ引き等で競つアトラクション「ISL」(知力・体力・運)では、見事、優勝。

参加した部員は「優勝することが出来て嬉しい」と話した。



トマト数量確保に向けて
森町トマト生産振興協議会が
市場に要請

森町トマト生産振興協議会と森基幹支店は8月6日～8日、トマトの道外市場の視察と販売要請を行った。3日間で東京都、神奈川県、京都府、大阪府内などの取引市場7カ所を訪問。現在のトマトの販売情勢や他産地の出荷状況等を意見交換した他、抑制トマトの販売価格等に関して強く要請。市場関係者からは「今年は猛暑や異常気象などの影響で、全国的にトマトが品薄。産地側には徹底した品質管理を行って頂き、数量を確保してほしい」などの声があった。



八雲

アイスづくりを体験する参加者



大野

すりつぶした大豆を煮ている女性部員



仲間と交流を深める
北斗市女性部が
豆腐作りを行う

北斗市女性部は、北斗市農業振興センターで豆腐づくりを行った。
8月7日～8日の計2回実施し、部員らは楽しみながら交流を深めた。
7日の1回目は、原料の大豆8キロを使用し、部員8人で役割分担して作業を行い、40丁の豆腐が出来た。部員からは「初めて豆腐づくりをやった」、「出来立ての豆腐を食べたのは初めて」などの声が聞かれた。
完成した豆腐は各部員が持ち帰り、冷奴や湯豆腐などにして食べた。



大野

パレード出発地点で記念撮影



日本の祭りを楽しむ
外国人技能実習生が
「いか踊り」に参加

JA新はこだて大野基幹支店は8月2日、北斗市内の組合員で受入れているベトナムからの外国人技能実習生11人と、函館港まつりのワッショイはこだてに参加した。日本の文化、祭りを教える一環、パレード最後尾の自由参加の集団に加わり、函館いか踊りの音楽に合わせて踊り歩いた。
田口景介営農課長は「日頃のストレスを解消するには、このような地域住民と一体となったイベントに参加することが、いちばん効果的だ」と話した。



若松

大口さんの潮トマトハウスで説明を聞く一行



水田省力化や新作物を学ぶ
第5回ひやま農村
ゼミナールを実施

松山農業改良普及センターと松山振興局は8月21日、松山北部地区で「第5回ひやま農村ゼミナール」を開いた。就農後5年以内の農業者が対象。管内の農業を見聞き、栽培技術や経営管理能力の向上を目指す狙い。
当日は今金町とせたな町の水田を回り、地下水位制御システムと乾田直播など省力化栽培について学んだ。せたな町北松山区の農業者である大口寧さんのハウスでは潮トマト栽培の状況を視察した。



八雲産牛乳でアイスづくり
八雲酪農女子研究会
消費者交流会

八雲地方酪農青年研究連盟女子研究会は7月28日、町内の小学生親子7組20人を対象に、八雲産の牛乳を使ったアイスクリームづくりを行った。
参加者は、牛の成長過程や牛乳ができるまでの作業内容について、クイズを交えながら話を聞いた。
児童からは「自分で作ったアイスは、売っているアイスよりも牛乳の味がして美味しい」、「牛の成長は想像していたよりも早くて驚いた」などの声が聞かれた。

寒締めほうれんそうの栽培管理について

栽培のポイント

- ・適期は種：生育後半が低温時期のため、生育前半に生育量が確保されるよう適期には種する。
- ・ホウレンソウケナガコナダニの防除：栽培時期が低温でホウレンソウケナガコナダニの発生が多いため、防除に注意する。

- 1 施肥
 - ・施肥前にpH、ECを分析し、pH6.0～6.5に矯正するとともに、残存窒素を考慮した施肥とする。
 - ・施肥例(kg/10a) NS262：100 (成分量：窒素12 リン酸16 加里12)
- 2 は種
 - ・は種時期は、各地域で決められた時期を厳守する。
(渡島北部地区の例：9月上旬中)
 - ・栽植密度
畦幅20～24cm 株間10～12cm (渡島北部地区の例)
 - ・出芽を揃えるため覆土は一定にし、は種後に鎮圧する。
- 3 かん水
 - ・一般的なほうれんそう栽培と同様に行う。
 - ・生育量が確保できたら、かん水は控えるが、打ち切りが早すぎると収穫間際に中心葉に石灰欠乏症状が現れることがあるので、注意する。
- 4 温度管理
 - ・生育の前半は生育量の確保、後半は糖度の確保を目的に温度管理する。
 - ・生育量の確保：ハウス内で15～25℃を目安に管理する。
 - ・糖度確保の温度管理(渡島北部地区の事例)

- 12月25日まで(平均気温－2℃以上の時期)
葉長20cmまで：日中は、ハウス内気温が20～25℃以下となるように換気する。
葉長20cm以上：強風の日は以外は昼夜開放し、寒さにあてる。
- 12月25日以降(平均気温－2℃以下の時期) 通常のハウス開閉で寒締め栽培が可能
糖度8度目標：日中は、ハウス内気温が20～25℃以下となるように換気する。
糖度12度以上目標：平均気温が－4℃以下となる1月15日から2月5日は、終日開放する。
- 開放期間は昼夜連続して10日以上を目安に行う。途中で10℃以上になった場合は、延長し糖度を高めて収穫する。
- 開放始めに急に激しい寒さに当たると、葉柄の表皮がはがれるなど外観品質が低下することがあるので、徐々に慣らす。
- 2月中旬以降は日照が増えるため、ハウス内の気温上昇による糖度低下に注意する。

5 ホウレンソウケナガコナダニの防除例 (被害が予想される場合は、追加防除を検討する)

生育ステージ 使用時期	は種前後		出芽～子葉展開期	本葉展開期		
	は種前	は種時		子葉期	2葉期	4葉期
通常防除			スミチオン乳剤		カスケード乳剤またはアフーム乳剤 (2葉期にカスケード乳剤を使用した場合は、アフーム乳剤とする)	
追加防除	フォース粒剤				カスケード乳剤	

水稻の収穫に向けて

1 今年の稲の特徴

今年は6月中旬、7月上旬、8月上旬と定期的に低温、日照不足に見舞われ、特に6月中旬の低温により初期茎数の確保が不十分となったところが多く、そのため穂数が少なく、例年よりも収量構成要素(㎡当り粒数)が少ない所が多く見られます。

また、穂揃いが悪く開花が不揃いとなった所が多く、1株内や1穂内の登熟進度にバラツキが見られるため、今年は収穫適期の判断が難しい年と思われます。

2 適期刈取判定 ～収穫適期の判定が難しい年は玄米判定がオススメ！！～

- (1) 玄米判定で適期刈取を判断
1ほ場当たり生育中庸な2～3株を刈り取り、乾燥させた後、ミニダブ等で粳すりし、整粒の割合を調査します。整粒が80%以上で収穫が可能となります。
- (2) 黄化粳の割合からの収穫適期判定
晴れた日に太陽を背にして3～4株を手にとって観察します。不稔粳や遅れ穂をのぞいた株全体の90%が完熟粳(粳・護えいともに黄色)になったら収穫可能となります。
- (3) 日平均積算気温による予測
中庸な稲(粒数が3～3.2万粒/㎡)であれば、出穂後の日平均気温の積算値で約950℃で成熟期となります。およその成熟期の予測ができます(表1)。

表1 積算気温から見た成熟期到達予測

出穂期	出穂後の積算気温(℃)		
	900	950	1000
8月1日	9/14	9/17	9/20
8月3日	9/17	9/20	9/23
8月5日	9/19	9/22	9/26

※北斗アメダス・8/23までは実測値、8/24からは平年値を代入

3 乾燥・調製作業

- (1) 粳水分が多いまま長時間放置すると、ヤケ米の発生が多くなるので、速やかに乾燥しましょう(表2)。
- (2) 胴割米の発生を防ぐため、乾減率は0.5～0.8%/時とし、急激な乾燥は避けましょう。
- (3) 粳すりは、玄米の肌ずれが起きないように、十分に粳の温度を下げ、気温との差が5℃以下になってから実施しましょう。

表2 粳の貯蔵可能時間

収穫時の粳水分	貯蔵可能時間
26%以上	8時間以内
22～26%	30時間以内
20～22%	3～5日以内
19～20%	7～15日以内
18%以下	30日以内

4 コンバイン事故防止

- (1) コンバインの事故は、移動・走行中の事故(34.7%)、作業中の詰まり除去時の事故(20.4%)が多く発生します。
- (2) 機械を後退させるときの周囲の確認、エンジンを停止させて詰まり除去を行う等、ちょっとしたことで事故を防げますので、常に事故防止を心がけましょう。



「こうして起こった農作業事故」より

全道LA・スマサポ大会で表彰

共済連が主催する「全道LA・スマサポ大会」が札幌市で開かれ、2017年度の推進活動で優秀な実績を挙げたLA(ライフアドバイザー)とスマサポ(スマイルサポーター)延べ76人が表彰されました。

当JAからは厚沢部支店の佐藤広史係長と七飯支店の齊藤大侑職員の2人が「全道優績LA」に選ばれました。



七飯支店共済課
齊藤 大侑 職員

・広域推進の部 Dクラス



厚沢部支店共済課
佐藤 広史 係長

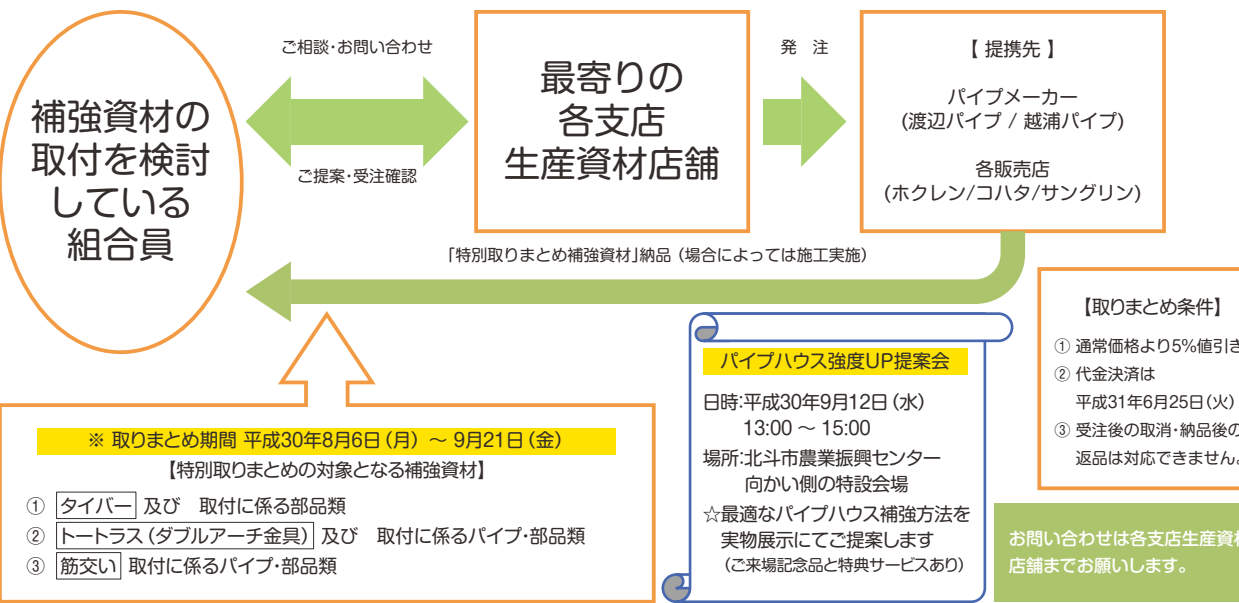
・広域推進の部 Cクラス
・「ひと」保障分野(がん共済)全道1位
・表彰10回目となるLAに贈られる「特別顕彰」を受賞



特別取りまとめ 台風や豪雪被害の防災・減災に向けたパイプハウスの補強に取り組みましょう！

当JA各生産資材店舗では、組合員の方々からのパイプハウス補強資材に係るご相談に基づく各種補強資材のご提案を行っております。

台風や豪雪被害からの復旧コスト低減のためにも、是非この機会にパイプハウスの補強に取り組みませんか？



JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々
のトピックスなど、組合員の皆様に定期的
にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEB
サイトをご覧ください。

JA北海道中央会



7月2日、平成31年度農業関係
予算概算要求に向けた農林水産省
との意見交換会を、4～5月にかけて各地
区から寄せられた現場の意見を踏まえ、6
月の各作目別対策委員会等で決定した、JA
グループ北海道の政策提案に基づき行いま
した。

JAグループ北海道からは道連役員、JA
組合長、青年女性組織代表者ら143名が
参加し、農協組織基盤、基本農政、水田、
畑作青果、酪農畜産の各対策について要望
内容を農林水産省に伝え、
意見交換を行いました。今
後も持続可能な北海道農業
確立に向けて、生産現場の
意見をしっかりと国等に伝え
て参ります。



JA北海道信連

JAバンク北海道は、特殊詐欺被害が多発している現状を踏まえ、北海道警察と連携し被害防止への取り組みを実施しています。6月に実施した「年金感謝ウィーク」では、JAで年金をお受け取りされているお客様が来店した際、特殊詐欺に関する注意喚起の標語を印刷した「招福ようかん」をお渡ししました。また、ラジオ番組では電話でお金を要求された際に家族や警察に相談することを幅広く呼び掛けています。



ホクレン

ホクレンのオリジナルブランド玉ねぎ「環(めぐる)」と「真白(ましろ)」の売り上げの一部が活動に役立てられているコープさっぽろの事業「第11回コープの森植樹祭」が、今年も5月から6月にかけて全道11カ所で開催されました。

環と真白1パック購入ごとに1円を「コープ未来※あしたの森づくり基金」に協賛しており、2017年度は、約63万円の実績となりました。



JA共済連北海道

JA共済連では、7月8日に札幌ドームで開催された「北ガスクループ6時間リレーマラソン」に有志34名が参加しました。他の企業も多数参加しており、JA共済連では「ひと・いえ・くるまの総合保障」を掲げ、職員が揃いのTシャツを着て生懸命走ること、JA共済を大きくPRしました。

今後もこのような活動を通して多くの皆さんに「JA共済」を知っていただくよう活動していきます。



JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

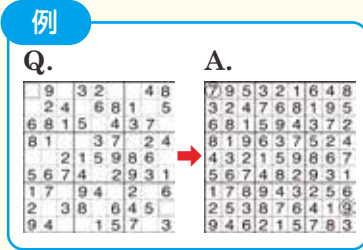
ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧下さい。



みんなのまるめ即広場

数独®ニコリ
二重枠に入った
数字の合計は？

例
Q. A.



全部埋めなくても
答えはでるよ！
まずは「3×3のブロック」で
数字を順に考えてみよう！

- ルール
- (1) 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
 - (2) タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つつ入ります。

		3	7	5		4		6
4	5		6	9		3	7	1
	7	8	1		3	9	2	
	6				5		4	7
		7		1		6		3
5	3	4	2		7		1	
	1	5	4	2	6		9	
2	8		5	7		1	3	4
	4	9		3		5		2

プレゼント

クイズの正解者の中から抽選で ③ 名様に、以下の ② 種類からお好きな商品を ③ 袋お送りします。
希望のプレゼントをご記入ください。

農協ラーメン (1袋2食入り) あっさぶの豆 (1袋110g入り)

あて先

〒041-1201 北斗市本町1丁目1番21号
JA新はこだて企画室 FAX:0138-77-5566
✉ E-mailアドレス shouta.horiba@ja-shinhakodate.com

↓ 応募用紙はこちら (切り取ってハガキにそのまま貼ってね。)
応募締め切り 9月20日(木) (当日消印有効)
※下記応募用紙には必ず全て記入して下さい。※コメントのないものは無効とさせていただきます。

こたえ

ご希望のプレゼント 農協ラーメン・あっさぶの豆

※右記のいずれか1つに○を付けて下さい

〒 -

住所

氏名 年齢 才 TEL - -

ペンネーム

組合区分 正組合員・准組合員・その他 ※○を付けて下さい

コメント ※広報誌へのご感想やご意見・ご要望、身近なできごとなどについて教えてください。

理事会開催報告

第8回理事会議案(定例)

- 日時/平成30年8月24日(金) 10時30分
- 場所/北斗市農業振興センター

報告事項

- ① 職員退職について
- ② 利益相反取引に係る包括承認交付の実行報告について
- ③ 大口与信先にかかる経営状況について
- ④ 顧客属性照会システムにおける定期確認結果について
- ⑤ 組合員の異動について
- ⑥ 委員会の開催報告について
- ⑦ 平成30年度上期決算事業実績について
- ⑧ 第2四半期のリスク管理方針に基づく総体的なリスク管理について
- ⑨ JA財務モニタリングに基づくアウトリヤー基準該当に関する報告書について
- ⑩ 第2四半期の資金運用状況について
- ⑪ リスク評価書(特定事業者作成書画)の一部変更について
- ⑫ 配当金からの出資金振替状況について
- ⑬ 7月分有価証券の取得について
- ⑭ 平成30年度酪農畜産関連補助事業の実施について
- ⑮ 平成30年度農業基盤整備促進事業並びに農地耕作条件改善事業の工事入札結果について

議案

- 第1号 財務管理規程の一部変更について
- 第2号 理事に対する組合員勘定供給限度額変更に係る包括事前承認について
- 第3号 コンプライアンス規程の一部変更について
- 第4号 コンプライアンス・マニュアルの一部変更について
- 第5号 役員定数等検討委員会の委員選任について
- 第6号 役員定数等検討委員会への諮問(案)について
- 第7号 北海道農業信用基金協会への外部出資の増額について
- 第8号 生乳受託販売規程の一部変更について
- 第9号 信用供与2億円超に係る賃貸住宅ローンの貸出について

配当金からの出資金振替結果について



当JA事業につきましては、毎々格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、昨年に引き続き本年も自己資本の増強を目的に組合員の皆様に出資配当、事業分量配当からの出資金振替をお願い致しておりましたが、7月末現在までに36,591千円を振替協力頂きました。

厳しい農業環境の中、出資増口頂きましたことに改めて感謝申し上げますとともに、組合員をはじめ利用者皆様の多様化するニーズに的確に対応できるよう、役職員一同誠心誠意努めて参ります。

今後とも、当農協の事業運営にご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

「お米地茶」が
数量限定で再発売!



ふっくりんこを使用した玄米茶のティーバッグ詰め合わせを特別価格で再発売。

焙煎した「ふっくりんこ」玄米を使用した「お米地茶」でお米の風味をお楽しみ下さい。

値段:1箱(8袋入り)200円(税込み)
お問い合わせ先:あぐりへい屋(TEL:0138-77-7779)
※無くなり次第終了

予告

大収穫感謝祭inあっさぶ2018



厚沢部

開始日時:10月6日(土)9:30~14:30
場所:厚沢部支店前駐車場
内容:メークイン詰め放題、メークイン塩煮無料提供など
問い合わせ先:厚沢部基幹支店(0139-64-3321)

おいしく食べて 今日もスタート
今月の朝ご飯



永井智一
 (ながい ともかず)

茨城県笠間市にある「キッチン晴人(ハレンジ)」のオーナーシェフ・永井智一さんに、元気が湧いてくる朝ご飯を教えてくださいいただきます。

朝ご飯の献立

レシピ1
**シャキシャキレタスの
 スペアリブ茶漬け**



レシピ1

シャキシャキレタスのスペアリブ茶漬け

材料(1人分)

スペアリブ…………… 1本 合わせだし
 レタス…………… 1/8個 水…………… 3カップ
 ダイコン…………… コチュジャン…………… 小さじ2
 皮をむいた…………… 1cm 塩…小さじ…………… 1/2
 厚の輪切りを…………… 2個 料理酒…………… 大さじ1
 ダイコンの葉…………… 適量 ネギの青い部分…………… 1本
 焼きおにぎり…………… 1個 ショウガ…………… 1片

ポイント

前日、夕食用に作ったダイコンとスペアリブの煮物と残ったご飯を焼きおにぎりにすると、合わせだしを作るだけでよく、まろやかな辛味のだしで食が進みます。コチュジャンの量は好みで。

作り方

- (1) スペアリブは塩(材料外)をして常温で1時間置き、熱湯でさっと湯がく。輪切りのダイコンは面取りしておく。
- (2) 圧力鍋に(1)と合わせだしの材料を全て入れ、沸騰してから中火で10分煮る。
- (3) ダイコンの葉は材料外のごま油、酒、砂糖、しょうゆで炒め、きんぴらにする。
- (4) 深めの器に焼きおにぎり、スペアリブ、ダイコン、レタスを盛り付け、青ネギとショウガを取り除いた(2)のだし汁を張り、ダイコンの葉のきんぴらを添え出来上がり。

編集後記

今月のお祭り特集を作成するにあたり、可能な限り自分の足で各地のお祭りを取材してきました。雨の日が多かったですが、どの祭りもおいしい食べ物がたくさんあり、賑わっていました。中でも特に、私が印象に残っている食べ物が、北の白虎祭りで食べたビザです。とても美味しく、次回はプライベートで家族にも食べさせてあげたいと思いました。みなさんもぜひ、食べてみてください。

話は変わって先日、社会人になって初めて、念願の野球球に参加してきました。早起きが苦手な私は案の定、寝坊してしまいましたが、すごく良い気分転換になりました。今年の目標は初ヒットです。

(翔)

facebookページ更新中!

随時、最新情報を更新していますので、ぜひチェックしてみてください。



JA新はこだて facebook

検索

まるめ郎アルバム



夏といえば花火ですね。
 鹿部の花火大会に行ってきたけど、
 すごく綺麗で迫力満点!!

**緊急時の
 ご連絡先**

※業務時間内
 (平日9時~17時)には
 ご契約の支店に
 ご連絡ください。



お車の事故・トラブル
☎0120-258-931
 (JA共済事故受付センター)

キャッシュカードや通帳の紛失・盗難
☎0120-944-904
 (JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター)

お車のレッカー・ロードサービス
☎0120-063-931
 (JA共済サポートセンター)

JAクレジットカードの紛失・盗難
☎0120-159-674
 (三菱UFJニコス株式会社盗難紛失受付センター)

※JAカード一体型の盗難・紛失においては、両方にご連絡ください。